

PRESS RELEASE (2021/02/24)

九州大学産学官民連携セミナー  
2020年度 地域政策デザインスクール 政策研究発表会のご案内  
CSTIPS・大学院基幹教育展開科目「地域政策デザイン論」

「地域政策デザインスクール」は2010年より、自立的な地域経営を担う高度人材の育成と、社会の課題解決に貢献する教育・研究を目的とする講座として実施しています。同講座は九州大学科学技術イノベーション政策教育研究センター(CSTIPS)・大学院基幹教育展開科目「地域政策デザイン論」としても開講されています。

11回目となる本年度は、提言の具体性や実現可能性を追求するため、福岡県飯塚市、みやま市、那珂川市、東峰村、佐賀県基山町と連携し、研究フィールドとし、社会人・大学院生で構成される受講生が地域特性や政策課題を踏まえ、新たな取り組みやビジネスモデルを政策提言として取りまとめ、2021年2月27日の政策研究発表会(オンライン開催)にて政策提言を発表します。

●2020年度講座テーマについて

「持続可能な地域に資する政策デザインの実践 ～新しい社会のかたち～」とし、人口減少や高齢化などのトレンドや地方創生、Society5.0等の政府の方針を踏まえた新しい政策をデザインします。

●政策研究発表会概要

・日時 2021年2月27日(土) 13:00～18:00

・場所 オンライン開催 <https://www.youtube.com/PlanQD> (こちらよりご覧いただけます)

・プログラム 13:00～開会挨拶

13:10～連携自治体紹介

13:20～政策研究発表会(各自治体 発表 15分・質疑 15分)

13:20～①福岡県飯塚市、13:50～ ②福岡県みやま市、14:20～ ③福岡県那珂川市

<休憩・10分>

15:00～ ④福岡県東峰村、15:30～ ⑤佐賀県基山町

16:00～総評

・審査 <連携自治体>全国地方公共団体コード順・敬称略

片峯 誠(福岡県飯塚市長)、松嶋盛人(福岡県みやま市長)、武末茂喜(福岡県那珂川市長)、澁谷博昭(福岡県東峰村長)、松田一也(佐賀県基山町長)

<コメンテーター>五十音順・敬称略

麻生 泰(九州経済連合会 会長)、石倉洋子(一橋大学 名誉教授)、小野泰輔(熊本県前副知事)、高崎繁行(西鉄学園 理事長)永田晃也(九州大学 CSTIPS センター長)

村岡浩司(一平HD株式会社 代表取締役)

●当日の取材について

・当日の取材(オンライン参加)を希望される場合は下記 URL よりお申し込みください。

<https://forms.gle/e3mqxd3n3kTzUrdB6>

●九州大学地域政策デザインスクールとは

2010年の開講以来、自立的な地域経営を担う高度人材の育成と、社会の課題解決に貢献する教育・研究を目的としています。経済界や自治体との連携によって開設された本講座は、これまで10年にわたって様々な地域課題について議論と提案を続けてきました。

※詳細はこちらのサイトより <https://policydesign.kyushu-u.ac.jp/>

【お問い合わせ】

実行委員会事務局: (公財)九州経済調査協会 総務部(担当:案浦・元木)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 5F

TEL:092-721-4900 FAX:092-721-4906 Mail:[PolicyDesign@kerc.or.jp](mailto:PolicyDesign@kerc.or.jp)